急かわら版

2025年2月号(345号)



あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業 の実施団体を募集しています(P2)



あいち地球温暖化対策フォーラムを開催しま した(P3)



愛知県は「SDGs 未来都市」として、SDGs (持続可能な開発目標) の達成に向けた取組を推進しています。県の環境に対する取組は、 環境局 Web ページ「あいちの環境」で紹介しています。



あいち SDGsアンバサダー

「あいちの環境」(https://www.pref.aichi.jp/site/kankyo/)



あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業の 実施団体を募集しています









愛知県では、「あいち森と緑づくり税」を活用して、 NPO やボランティア団体など多様な主体が行う自発

的な森と緑の保全活動 や環境学習の取組を促 進するため、「あいち森 と緑づくり環境活動・ 学習推進事業交付金」 による支援を行ってい、



活動の様子(緑のカーテン事業)

現在、2025 年度に実施する企画提案を募集していますので、是非ご応募ください。

1 対象とする団体

ます。

NPO、ボランティア団体、農業協同組合、漁業協同組合、森林組合、自治会、私立学校等(県内に活動の拠点を置く、5名以上の団体)及び市町村

2 募集期限 3月3日(月)(必着)

3 提出書類及び部数

「あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業実施計画書」3部。様式は、Webページからダウンロードできます。

4 提出先

主な事業実施場所が所在する市町村を所管する 東三河総局(新城設楽振興事務所を含む)又は県民 事務所の環境保全課

(名古屋市内は県庁の環境活動推進課) 詳細はWebページをご覧ください。 (https://www.pref.aichi.jp/pressrelease/2025morizeikikakubosyu.html)

森と緑 環境活動



環境活動推進課 調整・環境配慮行動グループ 電話 052-954-6241 (ダイヤルイン)

「令和 6(2024)年度アスベスト対策に関する講習会」を ご視聴いただけます





アスベスト (石綿) は、人が吸い込むことで中皮腫 や肺がんなどを引き起こすおそれがある天然の鉱物 です。過去に建築材料として多く使用されており、使 用されている建築物等の解体等作業を行うときは、 適切な措置をとる必要があります。

そこで、大気汚染防止法等の規制内容や事前調査 における注意点などを説明する「アスベスト対策に 関する講習会」をオンライン形式で配信しますので、 是非ご視聴ください。

1 公開期間

3月14日(金)17:00まで

2 開催方法

YouTube によるオンライン形式(録画配信)

3 内容

法規制の内容、石綿事前調査について 等

4 受講対象者

建設業関係者、建築物所有者、県民等

5 参加費

無料(通信費は自己負担)

6 申込期間

3月14日(金)12:00まで

7 申込方法

あいち電子申請・届出システムからお申込みくだ さい。申込完了時にメールにて視聴方法をご案内し ます。

(https://www.shinsei.e-aichi.jp/
pref-aichi-u/offer/offerList_
detail?tempSeq=110966)



| 水大気環境課 大気規制グループ | 電話 052-954-6215(ダイヤルイン)

あいち地球温暖化対策フォーラムを開催しました

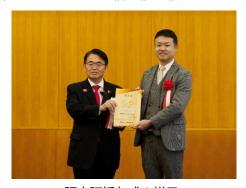




愛知県では、2024 年 12 月 20 日に愛知県芸術文化 センター (名古屋市東区) で「あいち地球温暖化対策 フォーラム」を開催し、会場・オンライン合わせて約 300 名の方にご参加いただきました。

1 認定証授与

電気自動車やプラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車の導入など、自動車利用における脱炭素化の取組を積極的に実践する「自動車エコ事業所」の皆さんや、カーボンニュートラルの実現に向け、事業者自らが宣言した自主性や創意工夫を活かした (0₂削減の取組内容などを県が認定・公表する「あいちカーボンニュートラルチャレンジ」認定事業者の皆さんに、知事から認定証を授与しました。



認定証授与式の様子

2 基調講演

京都大学大学院経済学研究科教授の諸富徹さんから、「『脱炭素経済』に向けた企業の挑戦-本格的なカーボンプライシングの時代にどう対応するか-」と題して、カーボンニュートラルを取り巻く国内外の動向や、企業がどのように対応していくべきかについて、ご講演をいただきました。



基調講演の様子 (講師:諸富 徹さん)

3 事例発表

e-dash(株)代表取締役社長の山崎冬薫さんから、「『e-dash』と CO₂排出量の可視化から始める脱炭素」と題して、CO₂の見える化をきっかけとした脱炭素の取組について、また、加藤軽金属工業(株)取締役社長の加藤大輝さんから、「CO₂測定 ⇒ 見える化 ⇒ 削減対策」と題して、中小企業における二酸化炭素の排出削減の取組について、それぞれ発表していただきました。

4 トークセッション

講演・事例発表の講師3名に加え、気象予報士でフリーアナウンサーの草川教子さんを進行役に、「カーボンニュートラルの実現に向けた社会変革」をテーマにトークセッションを行いました。

本セッションでは、カーボンニュートラル社会の 実現に向けての現在地や課題、未来に向けてどのよ うに取組を展開していくべきかなど、具体的な行動 につながる有意義な意見交換がなされました。



トークセッションの様子

5 その他

今後も「カーボンニュートラルあいち」の実現に 向けて、県民及び事業者の皆さんの意識の向上や行 動の変革を促していくとともに、皆さんと連携して オールあいちで「社会変革」につながる取組を推進 していきます。

地球温暖化対策課 調整・企画グループ 電話 052-954-6213 (ダイヤルイン)

2024 年度愛知県環境調査センター研究発表会を







愛知県環境調査センターでは、県の環境行政を科 学的・技術的に支える機関として調査研究を実施し ています。その成果を広く発信するため、研究発表会 を開催します。是非ご参加ください。

1 日時 3月4日 (火) 13:30~16:10

2 開催場所

会場:環境調査センター 第1会議室 (名古屋市北区辻町字流 7-6)

オンライン参加も可能です。(Teams 利用予定)



昨年度の研究発表会の様子

3 定員

【会場】60名【オンライン】100名 ともに申込先着順

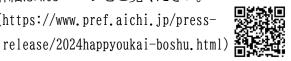
4 参加費

無料(オンライン参加の通信費は参加者負担)

5 申込方法

Web ページから申込フォームにアクセスしていた だき、必要事項をご入力の上お申し込みください。

6 申込期限 2月28日(金)まで 詳細はWebページをご覧ください。 (https://www.pref.aichi.jp/press-



愛知県環境調査センター 研究発表会



環境調査センター 企画情報部 電話 052-910-5486 (ダイヤル



お知らせ

毎月掲載している「愛知県気候変動適応センターだより」は、 紙面の関係でWebページに掲載になります。 今月号は、グリーンインフラ(都市緑化)の紹介です。

https://www.pref.aichi.jp/site/ailccac/tekiou-dayori.html



※掲載のイベントや講習会等は、天候の影響等により、内容を変更又は中止する場合があります。

愛知県環境情報紙「環境かわら版」(第 345 号)

発 行 日 2025年2月3日

編集・発行 愛知県環境調査センター 企画情報部 所 在 地 〒462-0032 名古屋市北区辻町字流 7-6

話 052-910-5486(ダイヤルイン)

U R L https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo-c/0000007029.html (今月号とバックナンバーを掲載しています。)

掲載記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いします。